

《リハビリテーション科 2 月勉強会》

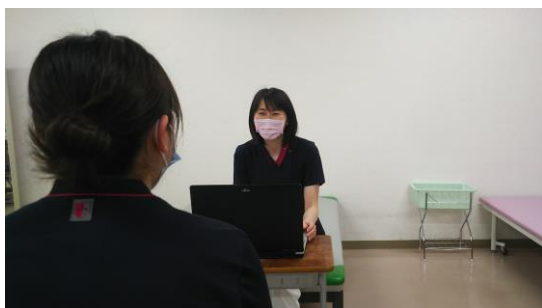
2 月の勉強会

- 18 日 部署別勉強会(急性期) 発表者：作業療法士 千葉佳奈
24 日 部署別勉強会(事業所) 発表者：作業療法士 鈴木賢史
25 日 部署別勉強会(急性期) 発表者：理学療法士 沢田行秀
26 日 部署別勉強会(回復期) 発表者：作業療法士 川越 大

《勉強会の様子》

18 日：部署別勉強会（急性期） 【呼吸の解剖・生理・フィジカルアセスメント】

発表者：作業療法士 千葉佳奈



今回の勉強会を通し、再度我々が普段より実施している評価方法や、患者さんの全身状態の確認について見直すことが出来たと思います。

小さな変化に気づき、状態が悪化する前に医師や看護師に情報を提供してほしいと思います。

24 日：部署別勉強会（事業所） 【トイレ動作の評価について】

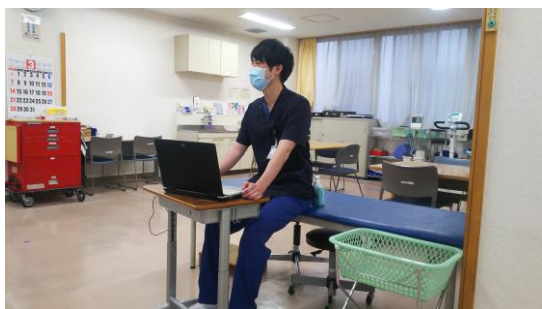
発表者：作業療法士 鈴木賢史



トイレ動作の評価において特に重要な立位保持について、下肢・体幹の機能に重点を置き話しました。発表の中で評価方法の実演を行い、臨床場面ですぐに活かせるように伝達しました。

25 日：部署別勉強会（急性期） 【脊髄損傷について】

発表者：理学療法士 沢田行秀



疫学から、急性期でできる、機能予後を予測するための評価ポイントについて伝達しました。

これまで自分が意識してきたポイントでもあったので、今回の内容を臨床で活かしてもらいたいと思います。

26日：部署別勉強会（回復期）【症例報告】

発表者：作業療法士 川越 大



患者さんとの目標の共有、退院後の生活を想定した日常生活動作練習について話しました。先輩方からの意見や治療のアドバイスを、今後の診療場面に活かしていきたいです。